

平成20事業年度の財務諸表について

平成20事業年度の財務諸表が、平成21年9月1日付けで文部科学大臣より承認されました。

財務及び経営状況は、別紙「平成20事業年度決算の概要」をご参照ください。平成19事業年度との増減の主な理由も記載いたしましたが、学生寄宿舍の新築、耐震改修、トレーニングルームの新築などを行いましたので、資産の増加となっています。負債は、学生寄宿舍新築を目的とした民間金融機関からの長期借入金を新規に受け入れたなどによる固定負債の増加が主な要因となっています。

なお、当期総利益のうち、目的積立金として文部科学大臣の承認を受けたものについては、教育研究環境の整備に使用する予定です。

豊橋技術科学大学は、技術科学に関する研究、教育とそれらを通して社会に貢献することを使命としており、その基本精神は「技術を究め、技術を創る」という言葉に凝集されています。この基本精神のもと、次の時代を見据えて、自動車など我が国の基幹産業を支える先端技術と、環境技術などこれからの持続的発展社会に求められる先導的技術を2本の柱として研究、教育関連組織を再編します。平成21年度は第1期中期計画期間の最終年度となることから第2期中期計画期間に向け、さらなる経営努力に努めてまいりますので、今後ともご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人 豊橋技術科学大学
学長 榊 佳之

平成20年度決算について

1 財政状況【貸借対照表より】

(単位：千円)

区 分	資 産 の 部		負 債 の 部		純 資 産 の 部	
	固定資産	流動資産	固定負債	流動負債	資本金	
20年度 [A]	23,708,846	21,079,288	5,345,294	2,674,776	18,363,552	18,443,902
		2,629,558		2,670,518		
19年度 [B]	23,578,257	20,734,305	5,071,464	2,523,542	18,506,793	18,443,902
		2,843,952		2,547,922		
18年度 [参考]	23,142,738	20,943,151	4,477,168	2,477,918	18,665,570	18,443,902
		2,199,588		1,999,251		
増 減 [A]-[B]	130,589	344,983	273,830	151,234	143,241	0
		214,394		122,596		

(1) 資産の部は、約1億3千万円増加しています。固定資産は、学生宿舍の建設及び耐震改修等の投資額が減価償却を上回り約3億4千万円増加しました。流動資産の減少は、目的積立金の取り崩しによる普通預金の減及び精算払の外部資金等に係る未収入金の減少が主な要因です。

(2) 負債の部は、約2億7千万円増加しています。未払金の増加が主な要因です。

運営費交付金、寄附金、複数年契約の受託研究等が負債として整理されるため、毎年増減が生じます。

(3) 純資産の部は、約1億4千万円減少しています。利益の減少が主な要因です。

2 経営状況【損益計算書より】

(単位：千円)

区 分	経 常 費 用	経 常 収 益	当 期 総 利 益	
				目的積立金
20年度 [C]	6,902,224	6,917,145	28,268	16,390
19年度 [D]	6,939,314	7,179,481	243,044	226,292
18年度 [参考]	6,794,087	7,057,371	263,283	263,283
増 減 [C]-[D]	37,090	262,336	214,776	209,902